

2019年度全国福祉栄養士研修会開催要領（案）

趣 旨 国民の栄養・健康に関するニーズや課題が多様化する中、国では団塊の世代が後期高齢者となる2025年を目途に、住まい・医療・介護・予防・生活支援が切れ目なく一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めているところです。高齢福祉の分野では科学的介護の推進が急速に進められ、障害福祉や児童福祉分野においても各種調査が実施されており、科学的裏付けに基づく質の高い栄養マネジメントが求められています。福祉栄養士の更なる活躍が期待される今だからこそ、日頃の仕事を見える化し、世の中に発信する必要があると言えます。

そこで、本研修会では、福祉分野の栄養施策を全体として捉えた行政説明、エビデンスの構築に向けた各種調査の情報提供、そして頻発する自然災害等への対応をテーマにしたシンポジウムを実施し、日常業務に生かせる多方面からの情報を提供します。

主 催 公益社団法人日本栄養士会
後 援 厚生労働省（予定）・社会福祉法人 全国社会福祉協議会（予定）
日 時 2019年11月2日（土） 10：10～16：30（受付9：40～）
会 場 エッサム神田ホール2号館（東京都千代田区内神田3-24-5）
内 容

9：40～10：10 受付

10：10～10：10 主催者挨拶

（公社）日本栄養士会福祉担当理事 加藤 すみ子

10：10～11：40 行政説明「福祉施設等における栄養施策の動向（仮題）」

厚生労働省担当官

11：40～12：00 情報提供（各種調査の進捗状況報告）【20分】

（公社）日本栄養士会福祉担当理事 加藤 すみ子

12：00～13：00 昼食休憩

13：00～16：30 シンポジウム「テーマ：災害時対応について考える」

座長：（公社）日本栄養士会常務理事 下浦 佳之

（公社）日本栄養士会福祉担当理事 加藤 すみ子

① 企業の立場から（体制づくり及び支援）

トーアス株式会社

② 行政栄養士の立場から（支援体制と実践事例）

東京都福祉保健局多摩小平保健所生活環境安全課

保健栄養推進担当 山田 五月

③ 機関病院の立場から（支援体制と実践事例）

東邦大学大森病院栄養部 神山 薫

④ JDA・DAT の活動報告

(公社) 日本栄養士会 常務理事 下浦佳之

⑤ 福祉施設からの報告 (熊本県)

特別養護老人ホームひろやす荘 藤芳 芙美子

⑥ 児童福祉施設からの報告 (広島県)

みみょう保育園 道祖 友美

16:30~16:35 事務連絡・終了

参加資格 管理栄養士・栄養士

参加定員 200名

受講料 12,000円(税込)、(公社)日本栄養士会会員割引価格5,000円(税込)

申込締切 2019年10月2日(水)(ただし、定員になり次第締め切ります)

申込方法 (公社)日本栄養士会ホームページ <https://www.dietitian.or.jp/>よりお申し込みください。オンラインで申し込みができない方は、申込書に必要事項を記入のうえ、84円切手を添えて、封筒の宛名に研修会名を必ず明記し、郵送にてお申し込みください。申込受付後、請求書兼払込票および受講票をお送りいたしますので、受講料のお支払い手続きをお願いいたします。申込書に不備があった場合、受講いただけないこともございます。

<送付先> (公社)日本栄養士会全国福祉栄養士研修会係

〒105-0004 港区新橋5-13-5 新橋 MCVビル6階

TEL: 03-5425-6555

注意事項 ・昼食は各自でご用意ください。

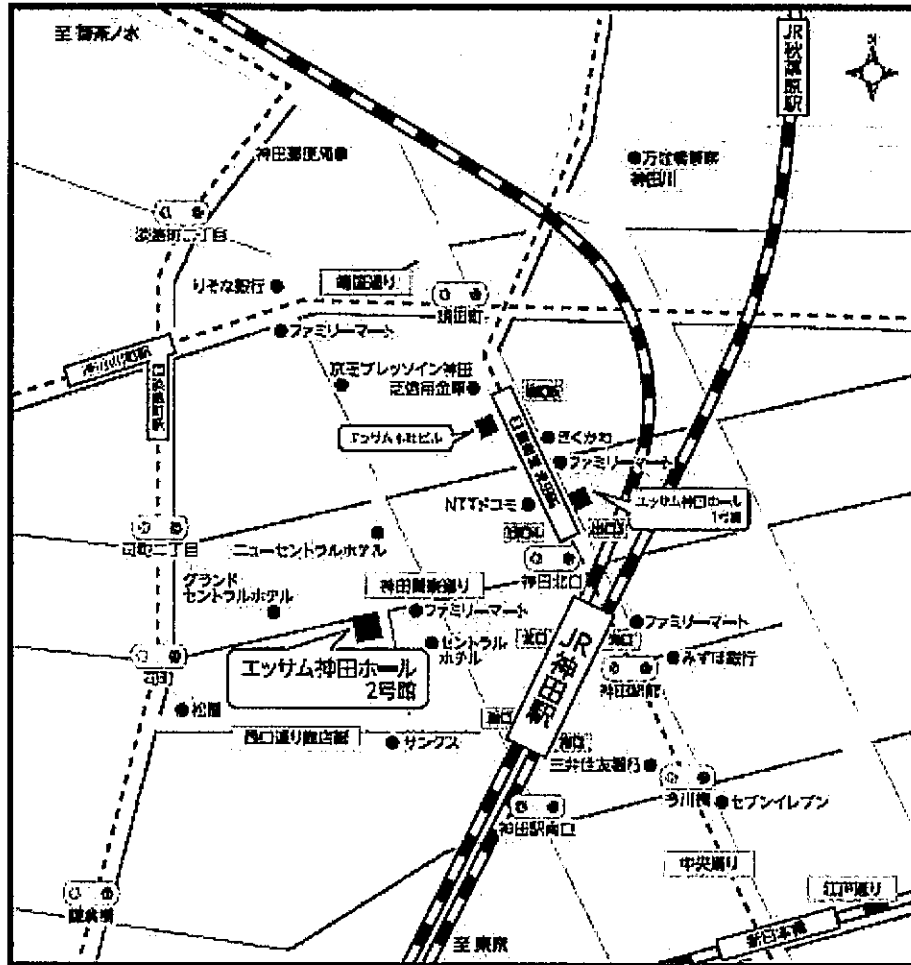
・既納の受講料は、原則としてお返しいたしません。

生涯教育単位 基本研修 8. 関連法規 講義1単位

実務研修 災害時対応 61-101 講義1単位

健康危機管理 61-102 講義1単位

会場案内図



エッナム 神田ホール 2号館

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5

- JR神田駅 東口・北口・西口 徒歩2分
- 東京メトロ銀座線 神田駅 4番出口 徒歩2分
- 東京メトロ丸の内線 淡路町駅 A1出口 徒歩5分
- 都営新宿線 小川町駅 A1出口 徒歩5分
- JR秋葉原駅 電気街口 徒歩12分
- JR新日本橋駅 4番出口 徒歩8分